

見方・考え方一覧表

◎ 見方・考え方とは？



見方 ⇒ 物事を捉える視点



考え方 ⇒ 思考の進め方や方向性

◎ 新学習指導要領には、見方・考え方について次のように記載されています。

- ・ 深い学びの鍵として「見方・考え方」を働かせることが重要になること。
- ・ 各教科等を学ぶ本質的な意義の中核をなすものであり、教科等の学習と社会をつなぐものであることから、児童生徒が学習や人生において「見方・考え方」を自在に働かせることができるようにすることにこそ、教師の専門性が発揮されることが求められること。
- ・ 「見方・考え方」は、新しい知識及び技能を既にもっている知識及び技能と結び付けながら社会の中で生きて働くものとして習得したり、思考力、判断力、表現力等を豊かなものとしたり、社会や世界にどのように関わるかの視座を形成したりするために重要なものであり、習得・活用・探究という学びの過程の中で働かせることを通じて、より質の高い深い学びにつなげることが重要である。
- ・ 各教科等の解説において示している各教科等の特質に応じた「見方・考え方」は、当該教科等における主要なものであり、「深い学び」の視点からは、それらの「見方・考え方」を踏まえながら、学習内容等に応じて柔軟に考えることが重要である。

教科等の見方・考え方（小学部）

※【 】は、特別支援学校学習指導要領解説教科等編（小学部・中学部）との対応を示す。

生活科	【P41：生活に関わる見方・考え方】 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとするものである。生活に関わる見方は、生活を捉える視点であり、生活における人々、社会及び自然などの対象と自分がどのように関わっているのかという視点である。 また、生活に関わる考え方とは、自分の生活において思いや願いを実現していくという学習過程の中にある思考であり、自分自身や自分の生活について考えることやそのための方法である。																											
	見方	○ 身近な生活における人々と自分との関わり ○ 社会と自分との関わり ○ 自然などの対象と自分との関わり	考え方	○ 自分の生活において思いや願いを実現していく過程で思考すること ○ 自分自身や自分の生活について考えていくこと																								
国語科	【P79：言葉による見方・考え方】 対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に着目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること																											
	見方	○ 言葉の意味 ○ 言葉の働き ○ 言葉の使い方	考え方	・ 音として意識する ・ 聞いて連想する ・ 想像・イメージする ・ 類似・相違・種別を判断する ・ 当てはめる・組み立てる ・ 関係付ける・関連付ける・構成する ・ 比較・対照する ・ 分析する ・ 論理的に考える ・ 選択・選別・抽出する ・ 推考する																								
算数数学科	【P107：数学的な見方・考え方】 事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に道筋を立てて考え、総合的・発展的に考えること																											
	見方	事象を数量や図形及びそれらの関係についての概念等に着目してその特徴や本質を捉えること ※ 数学的な見方に関連するものは、思考力、判断力、表現力等の「～に注目して」、「～に着目して」などという文言により記述してある。	考え方	目的に応じて数、式、図、表、グラフ等を活用し、根拠を基に筋道を立てて考え、問題解決の過程を振り返るなどして既習の知識及び技能等と関連付けながら総合的・発展的に考えること																								
音楽科	【P142：音楽的な見方・考え方】 音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付けること																											
	見方	音楽を形づくっている要素を使って音や音楽を捉える視点	考え方	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">音色</th> <th style="width: 20%;">リズム</th> <th style="width: 20%;">速度</th> <th style="width: 20%;">反復</th> <th style="width: 20%;">呼びかけとこたえ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>音色</td> <td>リズム</td> <td>速度</td> <td>反復</td> <td>呼びかけとこたえ</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・ 聴き取る</td> <td colspan="3">・ 感じ取る</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・ 音楽の形づくられ方を考える</td> <td colspan="3">・ 雰囲気や表情について考える</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・ 曲や演奏のよさに気付く</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>	音色	リズム	速度	反復	呼びかけとこたえ	音色	リズム	速度	反復	呼びかけとこたえ	・ 聴き取る		・ 感じ取る			・ 音楽の形づくられ方を考える		・ 雰囲気や表情について考える			・ 曲や演奏のよさに気付く			
音色	リズム	速度	反復	呼びかけとこたえ																								
音色	リズム	速度	反復	呼びかけとこたえ																								
・ 聴き取る		・ 感じ取る																										
・ 音楽の形づくられ方を考える		・ 雰囲気や表情について考える																										
・ 曲や演奏のよさに気付く																												
図画工作科	【P187：造形的な見方・考え方】 感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージをもちながら意味や価値をつくりだすこと																											
	見方	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">形</td> <td>大小、長短、数、図形、身近な具体物</td> </tr> <tr> <td>色</td> <td>単色、色の組み合わせ、混色、明るさ</td> </tr> <tr> <td>材料</td> <td>質感、重さ、素材</td> </tr> </table>	形	大小、長短、数、図形、身近な具体物	色	単色、色の組み合わせ、混色、明るさ	材料	質感、重さ、素材	考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 違いや感じを捉える ・ 特徴を捉える ・ 比較する ・ 共通点を見出す ・ 自分のイメージをもつ（想像を膨らませる） ・ よさや美しさを感じる 																		
形	大小、長短、数、図形、身近な具体物																											
色	単色、色の組み合わせ、混色、明るさ																											
材料	質感、重さ、素材																											
体育科	【P218：体育や保健の見方・考え方】 「体育の見方・考え方」については、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する観点を踏まえ、「運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自分の適性等に応じた『する・みる・支える・知る』の多様な関わり方と関連付けること」としている。 「保健の見方・考え方」とは、疾病や傷害を防止するとともに、生活の質や生きがいを重視した健康に関する観点を踏まえ、「個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること」としている。																											
	見方	【価値】公正、協力、責任、参画、共生、健康（体力の向上）、安全等 【特性】運動・スポーツの魅力（楽しさや喜びなど） 技能的側面（体の動かし方、姿勢、位置、タイミング、方向など） 健康や安全に関する原則や概念	考え方	体育科の考え方 =自己の適性等に応じて「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方と関連付けること <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="width: 25%;">する</th> <th style="width: 25%;">みる</th> <th style="width: 25%;">支える</th> <th style="width: 25%;">知る</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯スポーツにおける捉え</td> <td>継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。</td> <td>実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。</td> <td>サポーターとしてチームを応援する。スポーツ大会等の運営や補助スタッフをする。</td> <td>スポーツの時事ニュースについて知る。スポーツの歴史や有名選手などについて調べる。</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">↓</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="width: 25%;">する</th> <th style="width: 25%;">みる</th> <th style="width: 25%;">支える</th> <th style="width: 25%;">知る</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業レベルでの捉え</td> <td>題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。</td> <td>プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。</td> <td>友達の応援をする。審判補助等をする。</td> <td>実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。</td> </tr> </tbody> </table> 保健の考え方 =疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること		する	みる	支える	知る	生涯スポーツにおける捉え	継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。	実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。	サポーターとしてチームを応援する。スポーツ大会等の運営や補助スタッフをする。	スポーツの時事ニュースについて知る。スポーツの歴史や有名選手などについて調べる。		する	みる	支える	知る	授業レベルでの捉え	題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。	プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。	友達の応援をする。審判補助等をする。	実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。				
	する	みる	支える	知る																								
生涯スポーツにおける捉え	継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。	実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。	サポーターとしてチームを応援する。スポーツ大会等の運営や補助スタッフをする。	スポーツの時事ニュースについて知る。スポーツの歴史や有名選手などについて調べる。																								
	する	みる	支える	知る																								
授業レベルでの捉え	題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。	プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。	友達の応援をする。審判補助等をする。	実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。																								
特別の教科道徳	見方・考え方																											
	（中教審答申 H28.12.21） 様々な事象を道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで多面的・多角的に捉え、自己の生き方について考えること																											

教科等の見方・考え方（中学部）

※【 】は、特別支援学校学習指導要領解説教科等編（小学部・中学部）との対応を示す。

国語科	【P258：言葉による見方・考え方】 対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること																			
	見方	○ 言葉の意味 ○ 言葉の働き ○ 言葉の使い方	考え方	・ 音として意識する ・ 聞いて連想する ・ 想像・イメージする ・ 類似・相違・種別を判断する ・ 当てはめる・組み立てる ・ 関係付ける・関連付ける ・ 構成する ・ 比較・対照する ・ 分析する ・ 論理的に考える ・ 選択・選別・抽出する ・ 推考する																
社会科	【P280：社会的な見方・考え方】 社会的な事象の意味や意義、特色や相互の関連を考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする際の「視点や方法（考え方）」であると考えられる。「社会的な見方・考え方を働かせ」ることは、視点や方法（考え方）を用いて、調べ、考え、表現して、理解したり、学んだことを社会生活に生かそうとしたりすることなど																			
	見方	ア 社会参加と決まり	・ 集団生活 ・ 社会生活	考え方	・ 関連付ける															
		イ 公共施設と制度	・ 決まり ・ 役割(社会参加)		・ 比較する															
		ウ 地域の安全	・ 役割 ・ 働き		・ 総合する															
		エ 産業と生活	・ 関係機関 ・ 協力 ・ 地域の人々																	
オ 我が国の地理や歴史		・ 役割(生産・運輸・販売・消費)																		
カ 外国の様子	・ 消費者																			
算数数学科	【P107：数学的な見方・考え方】（※小学部算数に記載） 事象を数量や図形及びそれらの関係などに注目して捉え、根拠を基に道筋を立てて考え、総合的・発展的に考えること																			
	見方	事象を数量や図形及びそれらの関係についての概念等に注目してその特徴や本質を捉えること ※ 数学的な見方に関連するものは、思考力、判断力、表現力等の「～に注目して」、「～に着目して」などという文言により記述してある。	考え方	目的に応じて数、式、図、表、グラフ等を活用し、根拠を基に筋道を立てて考え、問題解決の過程を振り返るなどして既習の知識及び技能等を関連付けながら総合的・発展的に考えること																
理科	【P333：理科の見方・考え方】 「見方」については、「生命」を柱とした区分では、主として多様性と共通性の視点で捉えることを、「地球・自然」を柱とした区分では、主として時間的・空間的な視点で捉えることを、「物質・エネルギー」を柱とした区分では、主として質的・実体的な視点で捉えたり、量的・関係的な視点で捉えたりすること、それぞれの区分における特徴的な視点として整理することができる。「考え方」については、生徒が問題解決の過程の中で用いる、比較、関係付け、条件制御、多面的に考えることなどといった考え方を「考え方」として整理することができる。これらの「考え方」のうち、中学部の生徒の実態を考慮し、特に「比較する」、「関係付ける」という「考え方」を働かせることにより問題解決を行うことができるようにすることが大切である。																			
	見方	生命	多様性と共通性	考え方	・ 比較する ・ 複数の自然の事物・現象を対応させ比べること ・ 関連付ける ・ 自然の事物・現象を様々な視点から結び付けること ・ 条件を制御する ・ 自然の事物・現象に影響を与えると考えられる要因について、どの要因が影響を与えるかを調べる際に、変化させる要因と変化させない要因を区別すること ・ 多面的に考える ・ 自然の事物・現象を複数の側面から考えること															
		地球・自然	時間的・空間的																	
		物質・エネルギー	質的・実体的																	
		理科全般	量的・関係的																	
※ これらの特徴的な視点はそれぞれ区分固有のものではなく、他の区分においても用いられる視点である。																				
音楽科	【P367：音楽的な見方・考え方】 音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付けること																			
	見方	音楽を形づくっている要素を使って音や音楽を捉える視点	音色 リズム 速度 反復 呼びかけとこたえ	考え方	音色 リズム 速度 反復 呼びかけとこたえ															
		・ 聴き取る	・ 音楽の形づくられ方を考える ・ 雰囲気や表情について考える ・ 曲や演奏のよさに気付く ・ 思いや意図をもって表現する ・ よさなどを見いだす ・ 味わって鑑賞する																	
		・ 感じ取る																		
美術科	【P408：造形的な見方・考え方】 表現及び鑑賞の活動を通して、よさや美しさなどの価値や心情などを感じ取る力である感性や、想像力を働かせ、対象や事象を、造形的な視点で捉え、自分としての意味や価値をつくりだすこと																			
	見方	形	大小、長短、数、図形、立体、身近な具体物	考え方	・ 違いや感じを捉える ・ 働きの捉える ・ 共通点を見出す ・ 自分のイメージをもつ（意味や価値をつくりだす） ・ よさや美しさ、面白さを感じる															
		色・色彩	単色、色の組み合わせ、色味、混色、明るさ、鮮やかさ、濃淡																	
		材料	質感、性質、重さ、自然物、人工物																	
		光	明暗、影																	
表現方法		技法																		
空間	奥行き																			
保健体育科	【P438：体育や保健の見方・考え方】 「体育の見方・考え方」とは、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する観点を踏まえ、「運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた『する・みる・支える・知る』の多様な関わり方と関連付けること」としている。「保健の見方・考え方」とは、疾病や傷害を防止するとともに、生活の質や生きがいを重視した健康に関する観点を踏まえ、「個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること」としている。																			
	見方	【価値】公正、協力、責任、参画、共生、健康（体力の向上）、安全等 【特性】運動・スポーツの魅力（楽しさや喜びなど） 技能的側面（体の動かし方、姿勢、位置、タイミング、方向など）	保健・体育科の考え方 ＝自己の適性等に応じて『する・みる・支える・知る』の多様な関わり方と関連付けること	考え方	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>する</th> <th>みる</th> <th>支える</th> <th>知る</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯スポーツにおける捉え</td> <td>継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。</td> <td>実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。</td> <td>サポーターとしてチームを応援する。スポーツ大会等の運営や補助スタッフをする。</td> <td>スポーツの時事ニュースについて知る。スポーツの歴史や有名選手などについて調べる。</td> </tr> <tr> <td>授業レベルでの捉え</td> <td>題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。</td> <td>プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。</td> <td>友達の応援をする。審判補助等をする。</td> <td>実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。</td> </tr> </tbody> </table>		する	みる	支える	知る	生涯スポーツにおける捉え	継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。	実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。	サポーターとしてチームを応援する。スポーツ大会等の運営や補助スタッフをする。	スポーツの時事ニュースについて知る。スポーツの歴史や有名選手などについて調べる。	授業レベルでの捉え	題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。	プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。	友達の応援をする。審判補助等をする。	実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。
			する			みる	支える	知る												
		生涯スポーツにおける捉え	継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。			実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。	サポーターとしてチームを応援する。スポーツ大会等の運営や補助スタッフをする。	スポーツの時事ニュースについて知る。スポーツの歴史や有名選手などについて調べる。												
		授業レベルでの捉え	題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。			プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。	友達の応援をする。審判補助等をする。	実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。												
健康や安全に関する原則や概念		保健の考え方 ＝疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること																		
職業・家庭科	【P472：職業に係る見方・考え方】 「職業に係る見方・考え方を働かせ」とは、職業に係る事象を、将来の生き方等の視点で捉え、よりよい職業生活や社会生活を営むための工夫を行うことを示したものである。 【P473：生活の営みに係る見方】 「生活の営みに係る見方・考え方を働かせ」とは、家庭分野が学習対象としている家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る事象を、健全で豊かな家庭生活を営む視点で捉え、生涯にわたって自立し共に生きる生活を創造するために、よりよい生活を工夫することを示したものである。																			
	見方	【職業科】 将来の生活や生き方とつなげて考える視点 【家庭科】 健全で豊かな家庭生活の営みとつなげて考える視点 ①協力・協同 ②健康・快適・安全 ③生活文化の継承・創造 ④持続可能な社会の構築	考え方	【職業科】 ・ 既知の知識や技能を結び付ける ・ 将来の職業生活に主体的に関わり、課題を解決する 【家庭】 ・ 実生活から課題を見出す ・ 課題を関連付けて、解決策を考える ・ 体験的活動の結果を理由とともに説明する ・ 他者と自分の意見の相違点、共通点を基に評価・改善する																
特別道徳	見方・考え方 (中教審答申 H28.12.21) 様々な事象を道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで多面的・多角的に捉え、自己の生き方について考えること																			

教科等の見方・考え方（高等部）

※【 】は、特別支援学校学習指導要領解説知的障害者教科等編（高等部）との対応を示す。

国語科	【上 P44：言葉による見方・考え方】 対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること												
	見方 ○ 言葉の意味 ○ 言葉の働き ○ 言葉の使い方	考え方 ・ 音として意識する ・ 聞いて連想する ・ 想像・イメージする ・ 類似・相違・種別を判断する ・ 当てはめる・組み立てる ・ 関係付ける・関連付ける・構成する ・ 比較・対照する ・ 分析する ・ 論理的に考える ・ 選択・選別・抽出する ・ 推考する											
社会科	【上 P73：社会的な見方・考え方】 社会的な事象の意味や意義、特色や相互の関連を考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする際の「視点や方法（考え方）」であると考えられる。												
	見方	ア 社会参加と決まり イ 公共施設の役割と制度 ウ 我が国の国土の自然環境と国民生活 エ 産業と生活 オ 我が国の国土の様子と国民生活、歴史 カ 外国の様子	・ 協力 ・ 権利 ・ 義務 ・ 責任 ・ 法や決まり ・ 社会の習慣 ・ 役割(公共施設) ・ 生活 ・ 自然条件 ・ 位置 ・ 時期 ・ 経過 ・ 自然条件 ・ 役割 ・ 種類 ・ 種類 ・ 分布・変化 ・ 「仕組み・関係」 ・ 地形 ・ 気候 ・ 世の中の様子 ・ 人物の動き ・ 文化遺産 ・ 位置 ・ 構成 ・ 範囲 ・ 世の中の様子 ・ 文化 ・ 習慣 ・ 役割 ・ 連携 ・ 協力										
		考え方	・ 関連付ける ・ 比較する ・ 総合する										
		【上 P107：数学的な見方・考え方】 事象を数量や図形及びそれらの関係などに注目して捉え、根拠を基に道筋を立てて考え、総合的・発展的に考えること											
		見方	事象を数量や図形及びそれらの関係についての概念等に注目してその特徴や本質を捉えること ※ 数学的な見方に関連するものは、思考力、判断力、表現力等の「～に注目して」、「～に着目して」などという文言により記述してある。	考え方 目的に応じて数、式、図、表、グラフ等を活用し、根拠を基に筋道を立てて考え、問題解決の過程を振り返るなどして既習の知識及び技能等を関連付けながら総合的・発展的に考えること									
		理科	【上 P169：理科の見方・考え方】 「見方」については、「生命」を柱とした区分では、主として多様性と共通性の視点で捉えることを、「地球・自然」を柱とした区分では、主として時間的・空間的な視点で捉えることを、「物質・エネルギー」を柱とした区分では、主として質的・実体的な視点で捉えたり、量的・関係的な視点で捉えたりすることを、それぞれの区分における特徴的な視点として整理することができる。「考え方」については、生徒が問題解決の過程の中で用いる、比較、関係付け、条件制御、多面的に考えるなどといった考え方を「考え方」として整理することができる。中学部を通して培ってきた「比較する」、「関係付ける」という「考え方」に加え、「条件を制御する」、「多面的に考える」という「考え方」を働かせることにより問題解決を行うことができるようにすることが大切である。										
見方			生命 地球・自然 物質・エネルギー 理科全般	多様性と共通性 時間的・空間的 質的・実体的、量的・関係的 原因と結果 部分と全体 定性と定量									
	考え方		・ 比較する 複数の自然の事物・現象を対応させ比べること ・ 関連付ける 自然の事物・現象を様々な視点から結び付けること ・ 条件を制御する 自然の事物・現象に影響を与えると考えられる要因について、どの要因が影響を与えるかを調べる際に、変化させる要因と変化させない要因を区別すること ・ 多面的に考える 自然の事物・現象を複数の側面から考えること										
	※ これらの特徴的な視点はそれぞれ区分固有のものではなく、他の区分においても用いられる視点である。												
	【上 P213：音楽的な見方・考え方】 音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や社会、伝統や文化などと関連付けること												
音楽科	見方	音楽を形づくっている要素を使って音や音楽を捉える視点	音色 リズム 速度 旋律 テクスチュア 強弱 形式 構成	音色 リズム 速度 旋律 テクスチュア 強弱 形式 構成	・ 知覚する ・ 感受する	・ 音楽の形づくられ方を見いだす ・ 音楽の雰囲気を見いだす ・ 音楽の表情を見いだす ・ 自ら曲や演奏のよさを感じ取る ・ 創意工夫しながら表現する ・ 社会や文化などと関連付けながら音楽を解釈する ・ 社会や文化などと関連付けながら評価する							
		【下 P26：造形的な見方・考え方】 表現及び鑑賞の活動を通して、よさや美しさなどの価値や心情などを感じ取る力である感性や、想像力を働かせ、対象や事象を、造形的な視点で捉え、自分としての意味や価値をつくりだすこと											
美術科	見方	形 色・色彩 材料 光 表現方法 空間・動き	大小、長短、数、図形、立体、身近な具体物 単色、色の組み合わせ、色味、混色、明るさ、鮮やかさ、濃淡、重色 質感、性質、重さ、自然物、人工物 明暗、影、色光 技法、様式、作風 奥行き、流れ	・ 違いや感じを捉える ・ 働きを捉える ・ 共通点を見出す ・ 自分のイメージをもつ（意味や価値をつくりだす） ・ よさや美しさ、面白さを感じる									
		考え方	・ 特徴を捉える ・ 比較する ・ 見立てる										
		【下 P57、P58：体育や保健の見方・考え方】 「体育の見方・考え方」とは、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する観点を踏まえ、「運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた『する・みる・支える・知る』の多様な関わり方と関連付けること」としている。「保健の見方・考え方」とは、疾病や傷害を防止するとともに、生活の質や生きがいを重視した健康に関する観点を踏まえ、「個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること」としている。											
		見方	【価値】公正、協力、責任、参画、共生、健康（体力の向上）、安全等 【特性】運動・スポーツの魅力（楽しさや喜びなど） 技能的側面（体の動かし方、姿勢、位置、タイミング、方向など）	体育科の考え方 ＝自己の適性等に応じて「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方と関連付けること	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>する</th> <th>みる</th> <th>支える</th> <th>知る</th> </tr> <tr> <td>生涯スポーツにおける捉え</td> <td>継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。</td> <td>実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。</td> <td>サポーターとしてチームを応援する。スポーツ大会等の運営や補助スタッフをする。</td> <td>スポーツの時事ニュースについて知る。スポーツの歴史や有名選手などについて調べる。</td> </tr> </table>		する	みる	支える	知る	生涯スポーツにおける捉え	継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。	実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。
	する		みる	支える	知る								
生涯スポーツにおける捉え	継続して運動やスポーツを行う。スポーツ大会等に選手として参加する。	実際に競技場に行ったり、テレビ中継を見たりして、スポーツ観戦をする。	サポーターとしてチームを応援する。スポーツ大会等の運営や補助スタッフをする。	スポーツの時事ニュースについて知る。スポーツの歴史や有名選手などについて調べる。									
授業レベルでの捉え	健康や安全に関する原則や概念	保健の考え方 ＝疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>する</th> <th>みる</th> <th>支える</th> <th>知る</th> </tr> <tr> <td>授業レベルでの捉え</td> <td>題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。</td> <td>プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。</td> <td>友達の応援をする。審判補助等をする。</td> <td>実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。</td> </tr> </table>		する	みる	支える	知る	授業レベルでの捉え	題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。	プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。	友達の応援をする。審判補助等をする。	実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。
	する	みる	支える	知る									
授業レベルでの捉え	題材で扱う、運動やスポーツに実際に取り組む。	プロ選手のプレーを映像で確認する。教師や友達の動きやプレーを比較する。○○大会やミニゲームなどで、友達の試合を見る。	友達の応援をする。審判補助等をする。	実際に行われている大会等の時事ニュースを知る。運動やスポーツ自体の概要やルールについて知る。									
職業科	【下 P104：職業に係る見方・考え方】 「職業に係る見方・考え方を働かせ」とは、職業に係る事象を、将来の生き方等の視点で捉え、よりよい職業生活や社会生活を営むための工夫を行うことを示したものである。												
	見方	将来の生活や生き方とつなげて考える視点	考え方 ・ 既知の知識や技能を結び付ける ・ 将来の職業生活に主体的に関わり、課題を解決する										
家庭科	【下 P132：生活の営みに係る見方・考え方】 「生活の営みに係る見方・考え方を働かせ」とは、家庭科が学習対象としている家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る生活事象を、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築等の視点で捉え、生涯にわたって、自立し共に生きる生活を創造できるよう、よりよい生活を営むために工夫することを示したものである。												
	見方	健全で豊かな家庭生活の営みとつなげて考える視点 ①協力・協働 ②健康・快適・安全 ③生活文化の継承・創造 ④持続可能な社会の構築	考え方 ・ 実生活から課題を見出す ・ 課題を関連付けて、解決策を考える ・ 体験的活動の結果を理由とともに説明する ・ 他者と自分の意見の相違点、共通点を基に評価・改善する										
特別の教科道徳	(中教審答申 H28.12.21) 様々な事象を道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで多面的・多角的に捉え、自己の生き方について考えること												